

明星高等学校 2025年度 一貫4年 現代の国語 シラバス 特選

週 2 時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養う チカラ	論理的な思考力・表現力 豊かな知識 広い視野														
学期目標	*	読解と記述解答作成の基礎を学ぶ			*	読解と記述解答作成の基礎を定着させる				*	読解と記述解答作成の応用的な事項を学ぶ			*	
学習 単元	*	『水の東西』(評論) 『羅生門』(小説) 『「本当の自分」幻想』(評論) 『砂に埋もれたル・コルビュジエ』(小説) ※演習問題 ※大学入試問題(「実用的な文章」含む)			*	『「文化」としての科学』(評論) 『夢十夜』(小説) 『フェアな競争』(評論) 『鏡』(小説) ※演習問題 ※大学入試問題(「実用的な文章」含む)				*	『不均等な時間』(評論) 『城の崎にて』(小説) ※演習問題 ※大学入試問題(「実用的な文章」含む)			*	
教科書	『現代の国語』(第一学習社)														
副教材等	①〔四訂版〕生きる漢字・語彙力(駿台文庫) ②〔改訂版〕現代文キーワード読解(Z会)														
観点	知識・技能		定期考査・大学入試問題・小テスト・課題提出など												
	思考力・判断力・表現力		定期考査・大学入試問題・課題提出など												
	主体的に学習に取り組む態度		外部コンクール・ワークシート・課題提出など												

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (科目) シラバス (特選・英語)

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	■ 常に「世界の中の日本」を意識して歴史を学ぶ。 ■ 習得した知識を活かし、集団での探究活動にトライさせる。 ■ 自分で課題を設定し、探究活動を通して「思考力、判断力、表現力等」身に付けさせる。								
学期目標	*	問いを参考にして、歴史事象の背景・原因について考える。*			歴史事象に関する資料(グラフ・風刺画等)を読み取り、歴史事象の理解に繋げる。*			現代の歴史を学ぶことで、現代に直結する諸問題について考える。*	*
学習単元	*	2部 近代化と私たち 3章 近代化の進展と国民国家形成 4 帝国主義と世界の一体化 4章 アジア諸国の動揺と日本の開国 2 南・東南アジアの植民地化 3 ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争	4 黒船の来航と日本の対応 5 新体制の模索と江戸幕府の滅亡 5章 近代化が進む日本と東アジア 1 新政府の誕生 3 日本と清の近代化と日清戦争 4 列強の中国進出と日露戦争 5 日露戦争が与えた影響	*	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち 1章 第一次世界大戦と日本の対応 1 ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 2 総力戦となった第一次世界大戦 3 ロシア革命と大戦の終結 2章 国際協調と大衆社会の広がり 1 ヴェルサイユ体制の成立 2 東アジアの民族自決の行方 3 中東・インドの民族自決の影響	4 ヨーロッパの復興 と大衆の政治参加 5 大衆社会の出現 とアメリカの繁栄 6 日本における大衆社会の形成 3章 日本の行方と第二次世界大戦 1 世界恐慌が与えた影響 2 ファシズム台頭と拡大 3 政党政治の断絶と満州事変 4 日中戦争の始まり	*	5 第二次世界大戦の展開 6 戦局の悪化と被害の拡大 7 第二次世界大戦の終結とその惨禍 4章 再出発する世界と日本 1 戦後の新たな国際秩序 4 日本の改革と独立の回復 4部 グローバル化と私たち 1章 冷戦で揺れる世界と日本 2章 多極化する世界 3章 グローバル化の中の世界と日本 ※戦後の範囲は複合的・横断的に取り扱う。	*
教科書	帝国書院『明解 歴史総合』								
副教材等	授業プリント								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト等						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、提出物等						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物、授業の取り組み等						

明星中学校・高等学校 2025年度 一貫(4)学年 (科目) シラバス (特選・総合・英語・共通)

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・世界各地への興味・関心を高め、各地域の地理的環境や人々の生活文化の特徴を理解させ、どのような課程を経て形成されたの理解させる。 ・国際協力の重要性を理解させるために、世界の諸課題の解決に向け、日本の国際協力の実情を、具体事例を示しながら考えさせる。 ・生徒が主体的に解決策を考え、実践する態度を養うことができるように、SDGs(持続可能な社会づくり)に向けて、自分たちができることを考えさせる。 ・一般受験に対応するための思考・判断力・地理的見方・考え方を、授業内演習等により養う。								
学期目標	*	・地図の読図を基に、地表を構成する大地形・小地形とその形成過程を理解する。 ・地図や地理情報システムの役割について理解し、その情報を収集・読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。		*	・異なる言語・民族・宗教が、人々の生活にどのような影響を与えているのかを理解するために、多様な環境の下で形成された世界各地の生活文化についてどのような歴史的な背景があり、人々の生活文化にどのような影響を与えてきたのかを理解する。		*	・自然災害の対応の重要性についての理解する。 ・自然環境と防災について主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	*
学習単元	*	第1部 地図で捉える現代社会 第1章 地図と地理情報システム 1節 地球上の位置と時差 2節 地図の役割と種類 第2章 結びつきを深める現代世界 1節 現代世界の国家と領域 2節 グローバル化する世界		第2部 国際理解と国際協力 第1章 生活文化の多様性と国際理解 1節 世界の地形と人々の生活 2節 世界の気候と人々の生活 3節 世界の言語・宗教と人々の生活	入試問題演習(読図・地形・気候)	第2部第1章続き 4節 歴史的背景と人々の生活 5節 世界の産業と人々の生活	第2章 地球的課題と国際協力 1節 複雑に絡み合う地球的課題 2節 地球環境問題 3節 資源・エネルギー問題 4節 人口問題 5節 食料問題 6節 都市・居住問題	SDGsと地理に関する探求学習(スライド課題) 第3部 持続可能な地域づくりと私たち 第1章 自然環境と防災 1節 日本の自然環境(地形・気候) 2節 地震・津波と防災 3節 火山災害と防災 4節 気象災害と防災 5節 自然災害への備え(減災の取り組み) 第2章 生活圏の調査と地域の展望 1節 生活圏の調査と地域の展望	*
教科書	帝国書院『高等学校 新地理総合』/帝国書院『新詳高等地図』								
副教材等	なし								
観点	知識・技能		定期検査・小テストなど						
	思考力・判断力・表現力		定期検査・小テスト・授業内入試対策演習・課題やレポートなど						
	主体的に学習に取り組む態度		グループワークを含めて授業などに取り組む姿勢・小テスト・ノート提出など						

明星高等学校 2025年度 一貫4年 公共 シラバス 特選・英語共通

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	現代社会における様々な事象に興味関心を持ち、社会的事象についての課題解決能力を養う。								
学期目標	*	現代社会における望ましい自己を発見するとともに、民主国家における基本原理を学ぶ	望ましい社会参加のあり方を学ぶ	*	日本の政治機構の知識を身につけるとともに、望ましい政治参加のあり方を学ぶ	経済活動と福祉のかかわり及び結びつきを理解し、望まし福祉のあり方を考える	*	現代社会における国際政治と国際経済の概要を理解し、課題を明確にするとともに、解決策を考察する	*
学習単元	*	第1編 公共の扉 第1章 社会を作る私たち 1 生涯における青年期の意義 2 青年期と自己形成の課題 第4章 民主国家における基本原理 第2編 よりよい社会の形成に参加する私たち 第1章 日本国憲法の基本的性格 1 日本国憲法の成立	第2編 よりよい社会の形成に参加する私たち 第1章 日本国憲法の基本的性格 2 平和主義と我が国の安全 3 基本的人権の保障 4 人権の広がり 第2章 日本の政治機構と政治参加 1 政治機構と国民生活	*	第2章 日本の政治機構と政治参加 2 人権保障と裁判所 3 地方自治 4 選挙と政党 5 政治参加と世論 第3章 現代の経済社会 1 経済社会の形成と変容 2 市場のしくみ 3 現代の企業 4 経済成長と景気変動 5 金融のはたらき	6 政府の役割と財政・租税 第4章 経済活動のあり方と国民福祉 1 日本経済の歩みと近年の課題 2 中小企業と農業 3 公害防止と環境保全 4 消費者問題 5 労働問題と雇用 6 社会保障 第5章 国際政治の動向と課題 1 国際社会における政治と法	*	第5章 国際政治の動向と課題 2 国家安全保障と国際連合 3 冷戦終結の国際政治 4 軍備競争と軍備縮小 5 異なる人種・民族との共存 6 国際平和と日本 第6章 国際経済の動向と課題 1 国際経済のしくみ 2 国際経済体制の変化 3 経済のグローバル化と金融危機 4 地域経済統合と新興国 5 ODAと経済協力	*
教科書	詳述 公共 実教出版								
副教材等	詳述公共 演習ノート 実教出版								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト等						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、小テスト、提出物、授業内での発表等						
	主体的に学習に取り組む態度		定期考査、提出物、授業態度を含んだ授業への取り組み等						

明星中学校・高等学校 2025年度 一貫4学年 生物基礎 シラバス 特選

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・動物・ヒト・地球環境のかかわりおよび科学技術が人間生活や生態系に与える影響について理解する。 ・身近な生物現象に関心をもち、観察・実験などを通して、生物における多様性と共通性について理解を深める。 ・科学の基本的な概念や原理や法則を学び、科学的な見方や考え方を養う。								
学期目標	*	・生物の多様性と共通性に関する視点をもたせ、理解させる。また、光合成と呼吸から代謝には酵素の存在が不可欠であることを学び、理解する。	・生物の設計図であるDNAについて理解する。	*	・動物の体内の循環系や神経系、体の主な器官の働き、免疫について、恒常性の重要性とからめて理解する。	・世界の植生についてその構造をもつことの適応的意義を理解し、遷移とそのしくみについて動物とのかかわりを含めて理解する。	*	・生態系の成り立ち、生態系における物質循環とエネルギーの流れについて学習する。 ・ヒトと動物と自然環境とのかかわりを学ぶ中で、自分なりの自然観をもたせる。	*
学習単元	*	第1部 生物の特徴 第1章 生物の特徴 （中間考査）	第2部 遺伝子とその働き 第2章 遺伝子とその働き （期末考査）	*	第3部 ヒトの体の調節 第3章 神経系と内分泌系による調節 （中間考査）	第3部 ヒトの体の調節 第4章 免疫 （期末考査）	*	第4部 生物の多様性と生態系 第5章 植生と遷移 第6章 生態系とその保全 （学年末考査）	*
教科書	高等学校 生物基礎（啓林館）								
副教材等	センサー生物基礎 4th Edition（啓林館）								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、授業のワークシート、実験プリント						
	主体的に学習に取り組む態度		課題提出、授業プリント、レポート、ノート						

明星高等学校 2025年度 一貫4学年 物理基礎 シラバス 特選

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・身のまわりに当たり前にある現象を本質から考え、物理概念を獲得する ・物理基礎の内容を発展させ、より深く、自然現象に対して物理学的な概念や原理・法則を理解し、自然科学に対する興味関心を養う ・文章による実験の操作において、何が変化し、何が変化していないのか把握し、状況分析ができる								
学期目標	*	・物理現象が数式に従うことを理解し、その数式を扱えるようになる。	・ニュートンの運動の3法則を理解し、正しく運動方程式を立てられるようになることより、未来を考える力を身に着ける。	*	・仕事とエネルギーの関係を体系的に理解したうえで、扱えるようになる。 ・温度や熱とは何かを理解し、熱量の保存の式を扱えるようになる。	・波とは何かを理解しグラフとして扱えるようになる。	*	・電気の正体に迫るとともに電流をイメージしながら回路を扱えるようになる。 ・電磁気学を定性的に捉え、エネルギーの利用を考える。	*
学習単元	*	第Ⅰ章 運動とエネルギー 第1節 物体の運動 (中間考査)	第2節 力と運動の法則 (期末考査)	*	第3節 仕事と力学的エネルギー 第Ⅱ章 熱 第1節 熱とエネルギー (中間考査)	第Ⅲ章 波動 第1節 波の性質 第2節 音波 (期末考査)	*	第Ⅳ章 電気 第1節 電荷と電流 第2節 電流と磁場 第3節 エネルギーとその利用 (学年末考査)	*
教科書	高等学校 物理基礎(第一学習社)								
副教材等	2025 セミナー 物理基礎(第一学習社)								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、授業のワークシート、実験プリント						
	主体的に学習に取り組む態度		授業態度、課題提出、授業プリント、レポート、ノート						

明星中学校・高等学校 2025年度 一貫4学年（数学Ⅰ）シラバス（特選）

週 3 時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	一般入試を突破するために必要な基礎学力・数学的読解力								
学期目標	*	・整式の乗法・除法及び分数式の四則計算の仕方と意味について理解し、式に関する基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。 ・方程式の解を発展的にとらえ、数の範囲を複素数まで拡張して2次方程式の解や2次式の因数分解の見方や考え方を深められるようにする。 ・2次方程式を解くことや因数分解を利用して高次方程式を解くことができるようにする。 ・恒等式や比例式を題材として、等式の証明についての理解を深められるようにする。 ・相加平均・相乗平均を題材として、不等式の証明についての理解を深められるようにする。	・角の概念を一般まで拡張する意義や弧度法による角度の表し方について理解できるようにする。 ・三角関数について、そのグラフの特徴や相互関係などの基本的な性質を理解できるようにする。 ・三角関数の加法定理を理解し、それを用いて2倍角の公式、半角の公式を導けるようにする。 ・三角関数の合成を理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	*	・指数を正の整数から有理数へ拡張する意義を理解し、拡張された指数の意味や指数法則を理解できるようにする。 ・指数関数とそのグラフの特徴について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。 ・対数の意味とその基本的な性質について理解し、簡単な対数の計算ができるようにする。 ・対数関数とそのグラフの特徴について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	・微分係数や導関数の意味について理解し、関数の定数倍、和および差の導関数を求めることができるようにする。 ・導関数を用いて関数の値の増減や極大・極小を調べ、グラフの概形をかけるようにする。 ・区間が制限された関数の最大値や最小値などを扱い、微分の考えを事象の考察に活用できるようにする。	*	・不定積分および定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和および差の不定積分や定積分を求めることができるようにする。 ・定積分を用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求めることができるようにする。	*
学習単元	*	1章 方程式・式と証明 1節 式の計算 2節 複素数と方程式 3節 式と証明	3章 三角関数 1節 三角関数 2節 加法定理	*	4章 指数関数・対数関数 1節 指数関数 2節 対数関数	5章 微分法と積分法 1節 微分係数と導関数 2節 微分法の応用	*	3節 積分法	*
教科書	数Ⅱ703「数学Ⅱ Progress」実教出版								
副教材等	Focus Gold 数学Ⅱ+B+C(ベクトル)・配信プリント								
観点	知識・技能		中間・期末考査・小テスト・課題						
	思考力・判断力・表現力		中間・期末考査・小テスト・課題						
	主体的に学習に取り組む態度		課題・小テストの解き直し・考査の解き直し・模試の解き直し						

明星中学校・高等学校 2025年度 一貫4学年（数学A）シラバス（特選）

週 3 時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	一般入試を突破するために必要な基礎学力・数学的読解力								
学期目標	*	- 座標を用いて平面上の線分を内分する点、外分する点の位置や2点間の距離を表せるようにする。 - 座標平面上の直線を方程式で表し、2直線の平行や垂直の条件、点と直線の距離などの考察に活用できるようにする。 - 座標平面上の円を方程式で表し、それを円と直線の位置関係などの考察に活用できるようにする。	- 方程式を満たす点の集合が座標平面上の軌跡を表すことを理解し、軌跡を求められるようにする。 - 不等式を満たす点の集合が座標平面上の領域を表すことを理解できるようにする。 - 数列$\{a_n\}$について、nとa_nとの対応関係に着目し、数列の一般項の意味が理解できるようにする。 - 等差数列と等比数列を理解し、それらの一般項を求め、さらに第n項までの和を求められるようにする。	*	- ある数列の一般項は、その数列の各項の階差に着目すれば容易に求められる場合があることを理解させる。 - 数列$\{n\}$, $\{n^2\}$, $\{n^3\}$などの和を扱う。 $\{n(n+1)\}$などについて、第n項までの和をΣを用いて表しその値を求めることができるようにする。	- 数列を漸化式で表現し、漸化式の意味を理解させ、簡単な漸化式を用いて表された数列の一般項を求めることができるようにする。 - 自然数nを用いて表された命題を証明する一つの方法として、数学的帰納法の意味とその扱い方を理解させる。	*	- ベクトルの基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現することや処理したりする技能を身に付けるようにする。 - 大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	*
学習単元	*	【数学Ⅱ】 2章 図形と方程式 1節 点と直線 2節 円	【数学Ⅱ】 3節 軌跡と領域 【数学B】 1章 数列 1節 数列とその和 1. 数列 2. 等差数列 3. 等差数列の和	*	【数学B】 1章 数列 1節 数列とその和 4. 等比数列 5. 等比数列の和 2節 いろいろな数列	3節 漸化式と数学的帰納法 【数学B】 2章 確率分布と統計的な推測 1節 確率分布 2節 正規分布 3節 統計的な推測	*	【数学C】 1章 ベクトル 1節 平面上のベクトル 2節 ベクトルの応用 3節 空間のベクトル	*
教科書	数B704「数学B Progress」 実教出版、・数Ⅱ 703「数学Ⅱ Progress」 実教出版								
副教材等	Focus Gold 数学Ⅱ +B+C(ベクトル)・配信プリント								
観点	知識・技能	中間・期末考査・小テスト・課題							
	思考力・判断力・表現力	中間・期末考査・小テスト・課題							
	主体的に学習に取り組む態度	課題・小テストの解き直し・考査の解き直し・模試の解き直し							

明星高等学校 2025年度 第1学年 芸術選択音楽 シラバス(MGS・特選・英語/共通)

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
		期末		期末		期末	
養うチカラ	思考力・実践力・表現力・協働力を養う						
学期目標	*	中学の復習～音楽の知識を身につける	*	共感する力を磨く	*	表現する身体を創る	*
学習単元	*	・音楽に対するアンケート ・楽典：中学の復習（音名、音符と休符、拍子） ・西洋音楽史：音と楽譜の起源、古代～バロック ・実技：身近なものを使ってリズムを演奏しよう 「Clap, Tap with CUPS!」 ・歌唱：イタリア歌曲について～Caro mio ben～ ・実技試験：イタリア歌曲～Caro mio ben～ ・楽典：1学期のまとめ	*	・創作：オリジナルCM作成 ・創作、器楽：カリンバを作って演奏しよう ・楽典：音程 ・音楽史①：西洋音楽史～古典派、ロマン派前期 ・音楽史②：ポピュラー音楽史～ロック、歌謡曲 ・歌唱：アカペラにチャレンジ ・実技：カリンバで演奏しよう ・実技試験：アカペラもしくはカリンバ ・楽典：2学期のまとめ	*	・楽典：調について ・西洋音楽史：ロマン派後期～近・現代 ・音楽史：ミュージカルの歴史 ・映画音楽の世界 ・歌唱：サウンド・オブ・ミュージック、 ・鑑賞：アラジン、レ・ミゼラブル、 グレイテスト・ショーマン、 リメンバー・ミー 美女と野獣の中から ・実技試験：ミュージカル作品の中から 1曲選択	*
教科書	教育芸術社：MOUSA①						
副教材等	カリンバ						
観点	知識・技能	定期考査・実技テスト、小・中テスト等					
	思考力・判断力・表現力	実技テスト・レポート・鑑賞感想等					
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み・レポート・振り返りシート等					

明星中学校・高等学校 2025年度 一貫(4)学年（美術 I）シラバス（共通）

週(2)時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	幅広い創造活動や鑑賞活動を通して、造形要素の働きを理解して創造的に表す力、造形的な特徴を基に全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する力、生涯にわたり美術を愛好する心情・感性を高め、美術文化に親しんで豊かな生活や社会を創造する態度を養う						
学期目標	*	- 鉛筆の種類と特徴を理解して使い分け、対象をよく観察して立体的に表現することができる - テーマに合わせた発想やレイアウトの工夫をして、表現を工夫することができる - 美術表現の起源～ゴシック美術について知り、理解することができる	*	- 形や場面の変化、動きの効果などを生かして、物語や不思議な情景などを表現できる - さまざまな角度から対象を観察して彫造を制作することができる - ルネサンスの美術～新印象主義・ポスト印象主義について知り、理解することができる	*	- 凹版の表現を理解して画題に合わせた表現を工夫することができる - インクや紙の性質を理解して適切に作品を刷ることができる - 彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開について知り、理解することができる	*
学習単元	*	■絵画/鉛筆デッサン ・鉛筆の削り方/鉛筆の持ち方/鉛筆の種類と表現/形を捉える/明暗を描く/グラデーションを描く/面で捉える ・人物を描く/レンブラントの自画像/自分を見つめて描こう ■デザイン/ポスター ・ポスターで伝える…文字の工夫とポスター/時代の様式とポスター/メッセージを伝えるポスターをつくろう ■西洋美術史① 美術表現の起源～ルネサンスの美術	*	■映像メディア表現/アニメーション ・アニメーションの手法/描画材の工夫/クレイ/ピクシレーション/メタモルフォーゼ/映像で伝えるメッセージ/映像メディア史/写真の基礎/伝える映像表現/アニメーションの基礎 ■立体/木彫 ・彫刻の魅力…彫って表す/質感の表現/特徴的な形を彫り出そう ■西洋美術史② マニエリスムの美術～新印象主義・ポスト印象主義	*	■絵画/凹版画 ・版で表わす…凸版画/凹版画/孔版画 ■西洋美術史③ 彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開	*
教科書	高校生の美術1(日本文教出版)						
副教材等	実技用具(鉛筆デッサン/ポスター/木彫/凹版画)						
観点	知識・技能	定期考査・実技作品等					
	思考力・判断力・表現力	実技作品・レポート・鑑賞等					
	主体的に学習に取り組む態度	提出物・レポート・授業の取り組み等					

明星中学校・高等学校 2025年度 一貫(4)学年 (芸術・書道) シラバス (特選・総合・英語・共通)

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を深め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。								
学期目標	*	漢字の書・「条幅作成」・篆刻		*	行書・「蘭亭序」全臨		*	「和綴本作成」・仮名の書	*
学習単元	*	1 はじめに【関】【鑑】 2 文字の造形を学ぶ〈楷書〉 【関】【想】【技】【鑑】 3 文字の造形を学ぶ〈行書〉 【関】【想】【技】【鑑】 4 文字の造形を学ぶ〈草書/隸書/篆書〉 【関】【鑑】 5 創作する 【関】【想】【技】【鑑】		*	1 はじめに【関】【鑑】 2 文字の造形を学ぶ【関】【想】【技】【鑑】 3 構成を学ぶ【関】【想】 4 創作する【関】【想】【技】【鑑】		*	1 はじめに【関】【想】【鑑】 2 創作する【関】【想】【技】【鑑】	*
教科書	「書Ⅰ」(光村図書出版)								
副教材等	「手本蘭亭序」(教育図書株式会社)								
観点	知識・技能		「書道Ⅰ」の特性に応じた評価の観点 「書への関心・意欲・態度」【関】 「書表現の構想と工夫」【想】 「創造的な書表現の技能」【技】 「鑑賞の能力」【鑑】 上記四つの観点に基づく評価基準をそれぞれ設定して成績評価を行う。						
	思考力・判断力・表現力								
	主体的に学習に取り組む態度								

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (体育) シラバス (共通)

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする								
学期目標	*	運動の合理的、計画的な実践を通じて運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能を身につける		*	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決にむけて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える		*	運動における競争や協働の経験を通じて公正に取り組む、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保する	*
学習 単元	*	【男子】 ・武道(柔道) 受身・固め技 【女子】 ・武道(剣道) 基本動作・基本打突 【体育理論】 ・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ ・オリンピックとパラリンピックの意義		*	【男子】 ・球技(ゴール型)サッカー トラップ・パス・シュート 【女子】 ・球技(ベースボール型)ソフトボール 捕球・送球・バッティング 【共通】 ・水泳 3泳法 【体育理論】 ・スポーツが経済に及ぼす効果 ・スポーツの高潔さとドーピング ・スポーツと環境		*	【男子】 ・球技(ベースボール型)ソフトボール ソフトボール 捕球・送球・バッティング 【女子】 ・球技(ゴール型)サッカー トラップ・パス・シュート	*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店								
副教材等	「ステップアップ高校スポーツ2025」大修館書店								
観点	知識・技能		実技・筆記試験						
	思考力・判断力・表現力		実技・筆記試験・レポート						
	主体的に学習に取り組む態度		学習への取り組み態度・課題						

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (保健) シラバス (共通)

週(1)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけようとする								
学期目標	*	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身につける。	*	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	*	傷害を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。	*		
学習 単元	*	【現代社会と健康】 ・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復 ・運動と健康	*	【現代社会と健康】 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防	*	【現代社会と健康】 ・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防 ・健康に関する意思決定・行動選択	*		
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店								
副教材等	なし								
観点	知識・技能	筆記試験・小テスト							
	思考力・判断力・表現力	筆記試験・小テスト・レポート							
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題							

明星高等学校 2024年度 (1)学年 (英語コミュニケーションⅠ) シラバス (特選)

週(4)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養う チカラ	・高校英語の根幹を構築し、高校1年終了までに英検準2級プラスに全員合格できる英語力を磨く。 ・基礎基本を確立し、教科書レベルの英文を速く正確に読み、構文を見抜く力を養い、さらに読み取った内容について英語で表現する力を養う。 ・意義を理解した上での音声トレーニング(音読等)の手法を徹底習得し、リスニング・スピーキング力の向上を図る。									
学期目標	*	①高校での学習習慣の確立＝予習・復習の仕方、辞書の使い方、音声トレーニングの仕方、総合英語参考書の使い方を習得する。 ②中学英語の定着＝高校入試レベルの英文を読んで、内容を速く正確につかみ、その概要を英語で伝えることができる。基本語彙や基本英文法を運用できる。 ③高校英語の本格的学習：英文を速く正確に読み、その内容を英語で説明できる。 ④自己学習力の強化：計画的に自学できる習慣を身につける。		*	①アクティブボキャブラリーを習得する。 ②教科書レベルの英文の徹底的なインテイクと様々な英文の多読：内容理解(Input)⇒内在化(Intake)⇒発信(Output)のプロセスに沿って学習し、英文の内容を英語で書いたり話したりできる。 ③英文の内容を文構造に沿って正確に読み取ることができる。 ④まとまった英文の内容を正確に聞き取ることができる。 ⑤自学力の向上：計画性をもって自学できる。		*	①アクティブボキャブラリーを習得する。 ②教科書レベルの英文の徹底的なインテイクと様々な英文の多読：内容理解(Input)⇒内在化(Intake)⇒発信(Output)のプロセスに沿って学習し、英文の内容を英語で書いたり話したりできる。 ③英文の内容を文構造に沿って正確に読み取ることができる。 ④まとまった英文の内容を正確に聞き取ることができる。		*
学習 単元	*	●LANDMARK Lesson 1～Lesson 2 ●X-Link Lesson 1～Lesson 5 ●チャンクで英単語 STEP 1～4	●LANDMARK Lesson 3～Lesson 4 ●X-Link Lesson 6～Lesson10 ●チャンクで英単語 STEP 5～10 ●英検演習	LANDMARK READING Winstep Division 1	●LANDMARK Lesson 5～Lesson 6 ●Winstep Division 2 ●チャンクで英単語 STEP 11～16 ●英検演習	●LANDMARK Lesson 7～Lesson 8 ●Winstep Division 3 ●チャンクで英単語 STEP 17～22 ●英検演習	LANDMARK READING・総合問題	●LANDMARK Lesson 9～Lesson 10 ●総合英語問題演習 ●チャンクで英単語 STEP 23～28 ●英検演習	*	
教科書	『LANDMARK English Communication I 』(啓林館)									
副教材等	総合英語問題演習・長期休暇課題：『Winstep Division』(ラーズ)、他 英単語帳：『チャンクで英単語Advanced』(三省堂) 補助教材：『Pocket Speaking』(啓林館)、他									
観点	知識・技能		定期考査、単語テスト・復習テストなどの授業内のテスト、Pocket Speaking							
	思考力・判断力・表現力		定期考査、授業内での表現活動							
	主体的に学習に取り組む態度		課題に対する取り組み、授業内での表現活動、Pocket Speaking							

明星高等学校 2025年度 (1)学年 (論理・表現Ⅰ) シラバス (一貫4年特選・英語)

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・文法ベースの基本例文とコンテキストベースのまとまった英文や対話文の大量インプットを通して、英文法を場面と状況に応じて運用できる。 ・英語の論理に沿って自分の考えを表現できるようになる。								
学期目標	*	①高校英語の基礎基本の確立:文型や時制についての知識技能を身につけ、正しく運用することができる。 ②基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられた状況で正しい英語で表現できる。 ③本文で読んだ内容を、自分の英語表現でリテリングできる。 ④家庭学習の中に語彙の習得を位置付ける。		*	①高校英語の基礎基本の確立:準動詞・関係詞・比較・仮定法など高校英語の根幹にかかわる知識技能を身につけ、正しく運用することができる。 ②基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられた状況で正しい英語で表現できる。 ③身近な日常生活や社会で起こっていることなどについて、自分の考えを書いたり話したりできる。 ④総合英語の参考書などを使って主体的に学習できる。		*	①高校英語の基礎基本の確立:英文法の正しい知識技能を身につけ、平易な英文を聞いたり書いたり話したりできる。 ②基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられた状況で正しい英語で表現できる。 ③本文で読んだ内容を、自分の英語表現を使ってリテリングできる。	*
学習単元	*	★検定教科書『Vision Quest』+『WORKBOOK』 Lesson1 文の種類 Lesson2 文型と動詞 Lesson3 時制	★検定教科書『Vision Quest』+『WORKBOOK』 Lesson4 完了形 Lesson5 助動詞 Lesson6 受動態	*	★検定教科書『Vision Quest』+『WORKBOOK』 Lesson7 不定詞 Lesson8 動名詞 Lesson9 分詞	★検定教科書『Vision Quest』+『WORKBOOK』 Lesson10 関係詞 Lesson11 比較 Lesson12 仮定法	*	★『WORKBOOK』 Lesson 1-12(復習) Option 1-14 Entrance Exam 1-4	*
教科書	『Advanced Vision Quest English Logic and Expression I』(啓林館)								
副教材等	『Vision Quest LOGIC&EXPRESSION I スマコレ ナビゲーションブック』(啓林館) 『Vision Quest 論理・表現 I Advanced WORKBOOK』(啓林館)、他								
観点	知識・技能		定期考査、基本例文暗唱テスト・復習テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、スマートレクチャーコレクション、教科書リテリング						
	主体的に学習に取り組む態度		課題への取り組み状況、スマートレクチャーコレクション						

明星高等学校 2025年度 1学年 言語文化 シラバス 特選

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	広くて深い知識＋論理的な思考力→難しい問題でも解決策を見出すチカラ								
学期目標	*	基礎基本の理解		*	基礎基本の定着		*	既習事項の運用・実践	*
学習単元	*	【古文】 ・1-1 古典語の特色 ・1-2 文と文節 ・2-1 用言の定義と種類 ・2-2 活用と活用形の主な用法 ・2-3 動詞	【古文】 ・2-4 形容詞 ・2-5 形容動詞 ・2-6 補助用言 ・5-1 助詞の性質と種類 ・5-3 接続助詞 ・5-5 係助詞 ・3-2 副詞 【漢文】 ・1 送り仮名・返り点 ・2 書き下し文① ・3 置き字・返読文字 ・4 再読文字 ・5 書き下し文②	*	【古文】 ・4-1 助動詞の性質と種類 ・4-4 打消 ・4-3 過去・完了 ・4-2 自発・可能・受身・尊敬・使役 【漢文】 ・6 否定① ・7 使役① ・8 受け身①	【古文】 ・4-5 推量・推定 ・4-6 打消推量 ・4-7 断定 【漢文】 ・10 疑問・反語 ・14 限定・詠嘆 ・13 仮定①	*	【古文】 ・6-1 敬語の種類 ・6-2 種類別の主な敬語 ・その他文法事項 【漢文】 ・9 否定② ・12 比較・比況 ・11 漢詩	*
教科書	『言語文化』（第一学習社）								
副教材等	①『完全傍訳 やさしくくわしい古典文法 三訂版』（尚文出版） ②『基本セミナー 漢文入門 新訂増補』（浜島書店） ③『全訳読解古語辞典 第五版 小型版』（三省堂）								
観点	知識・技能		定期考査・小テストなど						
	思考力・判断力・表現力		定期考査・単元テストなど						
	主体的に学習に取り組む態度		授業や課題に対する取り組みなど						